

# 教育に新聞を



エヌアイイー

## 始まりました日立市のNIE



今年度から、日立市の魅力ある授業の一つとして、「NIE推進事業」を市立小・中・特別支援学校で実施しています。

NIEとは、ニュースペーパー・イン・エデュケーション「Education」教育に新聞を」のことで、学校などで新聞を教材として活用する活動です。

### NIEを通して

新聞には幅広い分野の情報が分かりやすく掲載されており、新しい知識を身につけるだけでなく、さまざまな意見や考え方も触れることができます。事実かどうか分からない情報があふれる現代だからこそ、情報を正確に読み取り、そこから必要なものを選び出す力、そして、自分の意見を相手に分かりやすく伝える力が必要です。

日立市は、すべての子どもたちが、それぞれの能力を十分に発揮し、これからの世の中で活躍して欲しいという思いを込めて、NIEを推進します。

### 情報リテラシー

信頼性・即時性が高い新聞を読むことで、根拠のないネット情報などに惑わされず、自分で情報の真偽を見極め、必要な情報を収集・活用する力がつきます。

### 読解力・表現力

新聞の記事は、「5W1H\*」が的確に表現されているため、最低限必要な情報を整理したり、人に伝えたりする力がつきます。

### 郷土愛の育成

新聞には、日立市内の歴史や文化、出来事などのさまざまな情報が掲載されており、ふるさと日立を思う気持ちを、郷土愛を育みます。

### 学力の向上

新聞に慣れ親しむことで、社会の動きに目を向け、自分たちの学習と社会の繋がりを実感することができ、学習意欲・学力の向上が図れます。

### 多様性の受容

多くの人の主張や意見、同じニュースでも新聞社による取り上げ方の違いなどから、見方・考え方の違いを実感でき、さまざまな視点で物事を捉える力がつきます。

\*「5W1H」とは… When (いつ) Where (どこで) Who (誰が) What (何を) Why (なぜ) How (どのように) を指します。5W1Hを押さえておくことで、物事を明確に具体化して伝えられるようになりますとされています。

# N I E 授業の進め方

N I Eには、「必ずこれをやる！」などと決まった方法・進め方はありません。新聞記事の内容や取り組む年齢によって、異なる授業を行うことができるのが特徴です。

今回は、十王中学校で行われた授業の進め方をご紹介します！



①

先生が教科の内容に沿って、スクラップにするテーマを説明します。



②

テーマに沿って、生徒それぞれが興味を持った記事を選びます。



③

選んだ記事から5W1Hを読み取り、ワークシートに要約文を完成させます。



⑥

友達と意見交換をしながら作品を作り上げることで、自分の考えを広げたり、深めたりすることができます。



⑤

切り取った記事や要約文を使って、スクラップ新聞を作ります。見る人に伝わるようにレイアウトや見出しを工夫します。



④

選んだ記事や関連する記事を切り取ります。

## N I E 授業を行ってみて



十王中学校  
柴田雅明先生

生徒たちは、自分で記事を選びます。そして、同じ内容でも新聞社や取り扱う日によって視点が変わるなど、生徒同士が紹介し合うことで、新たな気付きもあります。始まったばかりの取組ですが、生徒の学習意欲を引き出し、視野を大きく広げることができています。



十王中学校3年  
北脇あずささん

普段は、インターネットやテレビでニュースを知ることが多いですが、授業で新聞が取り上げられるようになってからは、世の中の動きの細かい部分やそれまで知らなかった物事に出会える新聞の魅力に気が付きました。また、新聞は難しいと思っていましたが、案外分かりやすく面白いです。



十王中学校3年  
美留町結子さん

スクラップづくりでは、レイアウトをパズルのように組み合わせで見やすさを考えたり、要約はシンプルにして読みやすさを工夫したりと、内容が一目で分かり、面白さもある新聞に仕上げようと頑張りました。また、友達の仕事を見ると、テーマにも要約の仕方にも新しい発見がありました。